

# 北東アジア動向分析

## 中国（東北三省）

### 2009年の東北三省主要経済指標

国家発展改革委員会東北振興司が2010年2月12日に発表した『東北地区2009年経済形勢分析報告』によれば、2009年の東北三省の域内総生産（GRP）は、前年比12.6%増の3兆557億元となった。実質経済成長率をみると、遼寧省が前年比13.1%増、吉林省が同13.3%増、黒龍江省が同11.1%増と、三省のいずれも2桁台の伸びを達成し、全国平均（同8.7%増）を大きく上回った。

工業生産の動向をみると、東北三省における一定規模以上の工業企業（国有企業及び年間売上高500万元以上の非国有企業）による工業総生産（付加価値額）は、前年比15.5%増の1兆3,584億元に達した。うち、遼寧省の伸び率が前年比16.8%増、吉林省が同16.8%増、黒龍江省が同12.1%増となった。そして、一定規模以上の工業企業の利潤額は、遼寧省が前年比92.9%増の934.6億元、吉林省が同34.7%増の475.1億元となり、前年の大幅な減少から回復した。他方、黒龍江省は前年より40.0%減の860.1億元となった。石油、電力、鉄鋼、非鉄金属、化学原料などの工業製品出荷価格の低下が、同省の工業利潤を低下させた要因となったとみられる。

投資動向を示す全社会固定資産投資をみると、東北三省の合計は2兆5,364億元で前年に比べ31.5%増加した。うち、遼寧省が前年比30.5%増の1兆3,075億元、吉林省が同29.5%増の7,260億元、黒龍江省が同37.6%増の5,029億元だった。

社会消費品小売額は、東北三省合計で前年比18.7%増の1兆2,172億元に達し、全国に占める比率は9.7%となった。うち、遼寧省が前年比18.2%増の5,813億元、吉林省が同19.0%増の2,957億元、黒龍江省が同19.2%増の3,402億元となった。

対外貿易に関して、東北三省の輸出額は466.5億ドルで前年比26.7%減少し、下げ幅は全国平均（同16.0%減）を上回った。うち、遼寧省の輸出額が前年比20.5%減334.4億ドル、吉林省が同34.4%減の31.3億ドル、黒龍江省が同40.0%減の100.8億ドルであった。とりわけ、世界金融危機の影響を強く受けたロシアの景気後退で、黒龍江省の対口輸出が大きく落ち込んだ。

### 2010年第1四半期、好景気続く

中国経済の好調さは、2010年に入ってからでも継続している。国家統計局が4月15日に発表した2010年1～3月期の主要経済指標をみると、第1四半期の中国のGDPは8兆577億元に達し、実質経済成長率が前年同期比11.9%増と、2009年第4四半期に続き2期連続の2桁成長となった。また、中国人民銀行（中央銀行）が4月23日に発表した「2010年第1四半期マクロ経済情勢分析」では、1～3月期GDPの前期比伸び率が季節調整済みの年率換算で12.2%増と試算している。

他方、第1四半期の東北三省のGRPは、前年同期比15.4%増の6,858.5億元となった。三省の実質成長率がいずれも全国平均より高く、遼寧省が同15.3%増、吉林省が同18.9%増、黒龍江省が同12.8%増だった。

第1四半期の工業生産伸び率（一定規模以上の工業企業）をみると、遼寧省は前年同期比22.1%増（2,139.5億元）となり、基幹産業である機械製造、冶金、石油化学、食品加工の伸び率はそれぞれ29.4%、21.0%、19.2%、29.9%増だった。吉林省が前年同期比29.7%増（842億元）となり、自動車産業の伸び率が同80.0%増と突出している。黒龍江省の場合、基幹産業の機械製造、石油化学、エネルギー、食品加工はそれぞれ前年同期比22.3%、42.5%、43.3%、30.7%増と高い伸び率を記録したものの、省全体の伸び率は同13.0%増（875.5億元）にとどまり、全国平均（同19.6%増）より6.6ポイント下回った。

第1四半期の全社会固定資産投資の前年同期比伸び率をみると、全国の25.6%増（3兆5,320億元）に対し、遼寧省が同22.3%増（1,083.9億元）、吉林省が同25.9%増（都市部固定資産投資のみ）、黒龍江省が同36.1%増（181.5億元）だった。

社会消費品小売額の伸び率をみると、黒龍江省（前年同期比18.6%増）は全国平均より0.7ポイント上回ったが、吉林省（同17.9%増）と遼寧省（17.0%）は全国平均と同じか下回った。伸び率こそ前年同期よりやや鈍化したものの、東北三省の消費は依然として好調さを維持している。

1～3月期の対外貿易額に関して、中国の輸出額は対前年同期比28.7%増の3,161.7億ドル、輸入額は同64.6%増の3,016.8億ドルとなった。うち、3月の貿易収支は72.4億ドルの赤字と、単月ベースで2004年4月以来6年ぶりの貿易赤字となった。中国の対外貿易が全体として回復基調にあるものの、前年の大幅な落ち込みからの反動による部分が大きい。

他方、東北三省の1～3月期の輸出の伸び率は、遼寧省が前年同期比46.2%増（98.2億ドル）、吉林省が同46.3%増（8.5億ドル）と高かったが、その一方で黒龍江省が同2.6%減（25.3億ドル）となった。黒龍江省対外貿易の中で大きなウエイトを占める対口輸出入の1～3月期の伸び率は前年同期比1.6%増（14億ドル）となり、3月は単月ベースで2008年12月以来の上昇に転じた。

#### 瀋陽経済区、国家戦略に格上げ

2010年4月、遼寧省の瀋陽経済区は「国家新型工業化綜

合改革実験区」として、中央政府の認可を受けた。瀋陽経済区の対象地域は、遼寧省の中心に位置する瀋陽、鞍山、撫順、本溪、営口、阜新、遼陽、鉄嶺の8都市からなる。その面積は7.5万平方キロメートルで、人口は2,359万人である。

瀋陽経済区が工業主体の実験区として、中国8カ所目の「国家級総合改革実験区」となる。また、遼寧省にとって2009年7月に認可された「遼寧沿海経済帯発展計画」に続き、2つ目の国家戦略への格上げが認可されることになる<sup>1</sup>。

(ERINA調査研究部研究員 朱永浩)

	2007年				2008年				2009年				2010年1-3月				
	中国	遼寧	吉林	黒龍江	中国	遼寧	吉林	黒龍江	中国	遼寧	吉林	黒龍江	中国	遼寧	吉林	黒龍江	
経済成長率（実質）	%	13.0	14.5	16.1	12.0	9.0	13.1	16.0	11.8	8.7	13.1	13.3	11.1	11.9	15.3	18.9	12.8
工業総生産伸び率（付加価値額）	%	18.5	21.0	23.6	15.8	12.9	17.5	18.6	13.1	11.0	16.8	16.8	12.1	19.6	22.1	29.7	13.0
固定資産投資伸び率	%	24.8	30.7	42.8	28.1	25.9	34.8	25.9	27.6	30.1	30.5	29.5	37.6	25.6	22.3	-	36.1
社会消費品小売額伸び率	%	16.8	17.3	19.3	16.7	21.6	22.0	24.3	21.8	15.5	18.2	19.0	19.2	17.9	17.0	17.9	18.6
輸出入収支	億ドル	2,618.3	111.7	▲ 25.8	72.2	2,981.3	117.1	▲ 37.9	104.8	1,961.0	39.6	▲ 54.8	39.4	144.9	9.1	20.0	4.6
輸出伸び率	%	25.7	24.7	28.7	45.2	17.5	19.1	23.7	37.1	▲ 16.0	▲ 20.5	▲ 34.4	▲ 40.0	28.7	46.2	46.3	▲ 2.6
輸入伸び率	%	20.8	20.3	31.0	14.0	18.5	25.7	32.9	25.5	▲ 11.2	▲ 3.0	0.6	▲ 2.8	64.6	66.0	78.0	80.8

(注) 前年同期比

工業生産伸び率は国有企業及び年間売上高500万元以上の非国有工業企業の合計のみ。

固定資産投資伸び率は中国における社会全体の数値。

(出所) 中国全国・各省「2009年国民経済・社会発展統計公報」、『中国統計年鑑』2009年版、各省『統計年鑑』2009年版、『遼寧日報』2010年4月27日付、『吉林日報』2010年4月23日付、中国国家统计局、黒龍江省統計局、吉林省商務庁資料より作成。

<sup>1</sup> なお、『ERINA REPORT』Vol.79では、瀋陽経済区の前身である「遼寧中部都市群」について特集した。今後も東北三省経済を見る上で重要な分析対象として、瀋陽経済区の動向に注目していきたい。